

## 日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年12月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

\* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

### I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2019年12月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比3ヶ月連続の減少となる16.6%減の138.0万TEU。10-12月の四半期別では、13期ぶりの減少となる前年同期比11.5%減の435.8万TEU。2019年・年計では10年ぶりの減少となる前年比1.3%減の1,764.9万TEU。
- (2) 国別では、台湾（11.0%増）、ベトナム（43.9%増）などが増加となったものの、日本（6.9%減）、中国（28.9%減）、韓国（8.5%減）、インド（1.1%減）などは減少。地域別では、ASEAN（27.5%増）、南アジア（0.7%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「家具及び家財道具」（寄与度3.7%減）、「自動車部品」（同1.5%減）、「一般電気機器」（同1.3%減）、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（同1.3%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は、2ヶ月連続の減少となる6.9%減の5.1万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（43.1%減）が3ヶ月連続で大幅な減少、2位の「車両機器及び部品」（19.0%減）が3ヶ月連続の減少、4位の「建設機械」（43.1%減）が2ヶ月連続で大幅な減少。2019年・年計では4年連続の増加となる前年比0.3%増の66.8万TEU。
- (5) 中国は、8ヶ月連続の減少となる28.9%減の80.0万TEU。1位の「家具及び家財道具」（42.3%減）が12ヶ月連続の減少、2位の「繊維及びその製品」（6.6%減）が2ヶ月ぶりの減少、3位の「一般電気機器」（27.3%減）が5ヶ月連続の減少、4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（32.1%減）が4ヶ月連続の減少。2019年・年計では8年ぶりの減少となる前年比9.6%減の1,055.0万TEU。  
香港は12ヶ月連続の減少となる36.8%減の1.6万TEU。2019年・年計では9年連続の減少となる前年比17.4%減の24.8万TEU。
- (6) 韓国は、2ヶ月ぶりの減少となる8.5%減の7.3万TEU。1位の「自動車部品」（35.9%減）及び3位の「タイヤ及びチューブ」（32.2%減）が3ヶ月連続の減少、4位の「車両機器及び部品」（15.0%減）が4ヶ月連続の減少。2019年・年計では2年連続の増加となる前年比7.6%増の91.3万TEU。
- (7) 台湾は、2ヶ月ぶりの増加となる11.0%増の5.9万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（12.7%減）、2位の「自動車部品」（12.7%減）及び4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（3.5%減）が3ヶ月連続の減少。2019年・年計では10年連続の増加となる前年比8.8%増の71.3万TEU。

(8) ASEAN は、全体では 44 ヶ月連続の増加となる 27.5%増の 30.1 万 TEU。2019 年・年計では 10 年連続の増加となる前年比 26.1%増の 345.8 万 TEU。

ベトナムは 45 ヶ月連続の増加となる 43.9%増の 14.8 万 TEU。ベトナム積みで 1 位の「家具及び家財道具」(46.6%増)が前年比 10 ヶ月連続で 30%を超える増加、2 位の「繊維及びその製品」(34.7%増)が 21 ヶ月連続の増加、3 位の「履物及び附属品」(18.4%増)が 8 ヶ月連続の増加。2019 年・年計では 10 年連続の増加となる前年比 34.5%増の 159.2 万 TEU。

(9) 南アジアは、全体では 18 ヶ月連続の増加となる 0.7%増の 8.0 万 TEU。2019 年・年計では 10 年連続の増加となる 9.9%増の 109.7 万 TEU。

インドは 18 ヶ月ぶりの減少となる 1.1%減の 5.9 万 TEU。インド積みで 3 位の「鋼材及びその製品」(11.9%減)及び 7 位の「自動車部品」(30.0%減)が 3 ヶ月連続の減少、4 位の「セメント、石、砂、粘土等」(2.6%減)が 3 ヶ月ぶりの減少、2019 年・年計では 10 年連続の増加となる前年比 10.0%増の 81.9 万 TEU。

表-1 2019 年 12 月：積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-12月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,380,189	▲16.6	100.0	17,648,828	▲1.3
日 本	51,134	▲6.9	3.7	668,478	0.3
韓 国	72,820	▲8.5	5.3	912,847	7.6
台 湾	59,112	11.0	4.3	713,404	8.8
中国+香港 計	816,117	▲29.1	59.1	10,798,494	▲9.8
中 国	800,059	▲28.9	58.0	10,550,191	▲9.6
香 港	16,058	▲36.8	1.2	248,303	▲17.4
マカオ	23	241.7	0.0	160	▲11.9
ASEAN 計	301,087	27.5	21.8	3,458,059	26.1
シンガポール	10,009	29.4	0.7	121,660	22.2
フィリピン	10,786	10.4	0.8	139,603	10.4
マレーシア	33,024	21.8	2.4	382,036	26.9
インドネシア	34,571	4.1	2.5	429,108	10.9
タ イ	54,638	10.4	4.0	671,502	18.8
ベトナム	148,141	43.9	10.7	1,591,611	34.5
カンボジア	8,321	58.6	0.6	104,965	48.7
ミャンマー	1,596	154.6	0.1	17,574	114.7
南アジア 計	79,896	0.7	5.8	1,097,386	9.9
スリランカ	4,176	▲13.7	0.3	62,296	22.5
バングラデシュ	7,060	11.3	0.5	101,410	2.5
パキスタン	9,440	13.7	0.7	114,660	9.9
インド	59,220	▲1.1	4.3	819,020	10.0

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの 8 ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの 4 ヶ国、合計 18 ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

## II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目（「家具及び家財道具」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」、「建築用具及びその関連品」）の合計荷動き量は、3ヶ月連続の減少となる21.9%減の33.4万TEU（シェア24.2%）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は5ヶ月連続の減少となる20.5%減の23.6万TEU、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は3ヶ月連続の減少となる26.3%減の6.1万TEU、「建築用具及びその関連品」は5ヶ月連続の減少となる22.7%減の3.7万TEU。

(2) 「繊維及びその製品」は2ヶ月連続の増加となる0.9%増の15.4万TEU。

(3) 「一般電気機器」は2ヶ月ぶりの減少となる18.7%減の9.1万TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」は5ヶ月連続の減少となる19.7%減の3.9万TEU。

(4) 「自動車部品」は5ヶ月連続の減少となる41.1%減の3.5万TEU、「タイヤ及びチューブ」は2ヶ月連続の減少となる14.7%減の4.4万TEU。

表-2 往航:2019年12月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-12月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	235,637	▲20.5	▲3.7	▲3.8	17.1
2. 繊維及びその製品	154,117	0.9	0.1	5.3	11.2
3. 一般電気機器	90,911	▲18.7	▲1.3	▲3.3	6.6
4. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	61,308	▲26.3	▲1.3	▲0.3	4.4
5. タイヤ及びチューブおもちゃ	44,336	▲14.7	▲0.5	1.0	3.2
6. 履物及び附属品	43,763	15.1	0.3	6.1	3.2
7. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	38,688	▲19.7	▲0.6	0.4	2.8
8. おもちゃ	37,350	▲22.7	▲0.7	0.4	2.7
9. 建築用具及び関連品	36,772	▲22.7	▲0.7	▲5.7	2.7
10. 自動車部品	35,484	▲41.1	▲1.5	▲10.1	2.6

### Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)									(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120		
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420		
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%		
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700		
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130		
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%		
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470		
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800		
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%		
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410		
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880		
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%		
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%		

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)									(単位: US\$/20ft, US\$/40ft)			2020年1月7日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	1,350	1,580	1,290	1,400	1,370		
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	1,760	1,950	1,650	1,740	1,730		
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	9.8%	13.3%	0.0%	-25.4%	-18.1%	-35.8%	-33.3%	-20.3%		
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	14.6%	11.7%	2.3%	-24.5%	-22.3%	-36.3%	-36.0%	-21.0%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	2,340	2,390	2,050	2,200	2,220		
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	2,920	2,970	2,640	2,750	2,780		
		前年比	20ft	14.3%	8.1%	22.0%	27.3%	14.8%	12.5%	2.2%	-14.9%	-17.9%	-26.8%	-28.3%	-14.0%		
			40ft	14.4%	5.2%	17.8%	25.0%	16.3%	10.7%	1.7%	-16.1%	-20.2%	-25.4%	-28.4%	-16.3%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	1,640	1,630	1,660	1,630	1,180		
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	1,930	1,920	1,940	1,910	1,430		
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-8.4%	9.7%	3.0%	-12.8%	-8.9%	-21.0%	-3.0%	-36.2%		
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-8.0%	8.0%	-1.4%	-18.2%	-10.3%	-26.0%	-3.0%	-37.0%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	2,650	2,630	2,670	2,660	1,700		
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	3,030	3,020	3,050	3,050	2,030		
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	17.1%	10.3%	5.1%	-8.0%	-4.7%	-7.3%	4.3%	-39.1%		
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	13.8%	13.4%	6.1%	-14.6%	-5.9%	-13.4%	4.1%	-40.3%		

表-5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0	53.8	37.8	8.4
11月	60.6	34.8	4.6			
12月	58.9	35.3	5.8			

## 日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年12月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

\* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

### I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2019年12月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比3ヶ月ぶりの増加となる8.7%増の53.6万TEU。一方、10-12月の四半期別は前年同期比3期連続の増加となる0.8%増の167.8万TEU。2019年・年計は前年比3年ぶりの増加となる1.2%増の686.0万TEU。
- (2) 国別で見ると、日本（11.7%増）、中国（1.6%増）、韓国（6.3%増）、台湾（37.5%増）、ベトナム（32.9%増）、インド（0.9%増）などの主要国は増加。地域別では、ASEAN（8.4%増）、南アジア（10.0%増）ともに増加。
- (3) 品目別では「採油用の種及び油脂」（寄与度3.0%増）、「動物用飼料」（同2.5%増）、「ニッケル、銅等の非鉄金属鉱」（同2.3%増）、「鋼材及びその製品」（同1.6%増）などが増加に寄与。
- (4) 日本は6ヶ月ぶりの増加となる11.7%増の5.8万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「動物用飼料」（62.8%増）が4ヶ月連続の増加、2位の「肉及びその調製品」（2.5%増）が5ヶ月ぶりの増加、5位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（31.5%増）野菜及び種苗類（31.5%増）が3ヶ月連続の増加。2019年・年計では前年比2年ぶりの増加となる4.3%増の76.8万TEU。
- (5) 中国は、3ヶ月ぶりの増加となる1.6%増の12.0万TEU。3位の「家具及び家財道具」（75.9%増）が7ヶ月連続の増加、5位の「レジン等の合成樹脂」（17.4%増）が2ヶ月ぶりの増加、6位の「繊維及びその製品」（28.0%増）が3ヶ月ぶりの増加。2019年・年計では前年比3年連続の減少となる14.2%減の180.2万TEU。  
香港は5ヶ月連続の減少となる22.8%減の1.5万TEU。2019年・年計では前年比8年連続の減少となる2.7%減の23.2万TEU。
- (6) 韓国は2ヶ月連続の増加となる6.3%増の6.3万TEU。1位の「動物用飼料」（28.7%増）及び2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（16.4%増）が2ヶ月連続の増加、5位の「果物類」（3.9%増）が7ヶ月連続の増加。2019年・年計では前年比4年連続の増加となる11.0%増の76.9万TEU。
- (7) 台湾は2ヶ月連続の増加となる37.5%増の6.7万TEU。1位の「採油用の種及び油脂」（224.7%増）が5ヶ月連続で大幅増加、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（54.1%増）が2ヶ月連続の増加、3位の「鋼材及びその製品」（48.9%増）が3ヶ月連続の増加。2019年・年計では前年比4年連続の増加となる11.3%増の67.5万TEU。

- (8) ASEAN は、全体では 27 ヶ月連続の増加となる 8.4%増の 15.1 万 TEU。2019 年・年計では前年比 7 年連続の増加となる 10.3%増の 184.7 万 TEU。  
ベトナムは、3 ヶ月連続の増加となる 32.9%増の 3.9 万 TEU。ベトナム揚げで 1 位の「動物用飼料」(18.4%増)、2 位の「繊維及びその製品」(10.6%増) 及び 4 位の「木材及びその製品」(27.1%増) が 2 ヶ月ぶりの増加。2019 年・年計では前年比 2 年連続の増加となる 9.8%増の 48.1 万 TEU。
- (9) 南アジアは、全体では 2 ヶ月連続の増加となる 10.0%増の 6.2 万 TEU。2019 年・年計では 7 年連続の増加となる 5.2%増の 76.8 万 TEU。  
インドは 2 ヶ月連続の増加となる 0.9%増の 4.2 万 TEU。インド揚げで 1 位の「紙、板紙類及びその製品(古紙含む)」(8.1%増) が 2 ヶ月連続の増加、2 位の「繊維及びその製品」(46.7%増) が 9 ヶ月連続の増加、3 位の「果物類」(39.3%増) が 3 ヶ月連続の増加。2019 年・年計では前年比 4 年連続の増加となる 4.0%増の 56.0 万 TEU。
- (10) 2019 年 12 月のインバランス (往航を 100 とした場合の復航の比率) は、前月比 1.4 ポイント悪化の 38.9%。インバランスを国・地域別に捉えると日本 114.3%、韓国 87.1%、台湾 112.6%、ASEAN 50.1%、南アジア 77.4%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は 16.6%。

表-1 2019年12月:揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-12月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
<b>18ヶ国・地域 合計</b>	<b>536,329</b>	<b>8.7</b>	<b>100.0</b>	<b>6,860,386</b>	<b>1.2</b>
日本	58,460	11.7	10.9	767,949	4.3
韓国	63,428	6.3	11.8	768,729	11.0
台湾	66,554	37.5	12.4	674,693	11.3
<b>中国+香港 計</b>	<b>135,227</b>	<b>▲1.8</b>	<b>25.2</b>	<b>2,033,670</b>	<b>▲13.0</b>
中国	120,269	1.6	22.4	1,801,892	▲14.2
香港	14,959	▲22.8	2.8	231,778	▲2.7
マカオ	58	320.0	0.0	480	55.6
<b>ASEAN 計</b>	<b>150,743</b>	<b>8.4</b>	<b>28.1</b>	<b>1,846,929</b>	<b>10.3</b>
シンガポール	16,435	17.3	3.1	196,829	15.9
フィリピン	12,211	2.3	2.3	146,561	5.6
マレーシア	27,726	33.0	5.2	313,029	44.5
インドネシア	26,264	▲27.5	4.9	379,890	▲7.9
タイ	22,171	▲0.7	4.1	264,371	5.4
ベトナム	38,709	32.9	7.2	481,395	9.8
カンボジア	1,692	▲31.8	0.3	27,269	▲0.2
ミャンマー	5,536	165.4	1.0	37,585	89.5
<b>南アジア 計</b>	<b>61,859</b>	<b>10.0</b>	<b>11.5</b>	<b>757,947</b>	<b>5.2</b>
スリランカ	2,764	30.8	0.5	28,810	21.0
バングラデシュ	2,913	26.4	0.5	42,144	2.2
パキスタン	13,833	40.4	2.6	136,970	8.0
インド	42,349	0.9	7.9	560,024	4.0

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

## II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は3ヶ月連続の減少となる2.5%減の8.2万TEU。
- (2) 「動物用飼料」は4ヶ月連続の増加となる29.8%増の5.3万TEU。
- (3) 「採油用の種及び油脂」は4ヶ月連続の増加となる65.7%増の3.7万TEU。
- (4) 「繊維及びその製品」は7ヶ月連続の増加となる24.9%増の3.2万TEU。
- (5) 「家具及び家財道具」は7ヶ月連続の増加となる30.8%増の3.0万TEU。

表-2 復航:2019年12月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-12月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	82,016	▲2.5	▲0.4	▲5.7	15.3
2. 動物用飼料	53,277	29.8	2.5	1.3	9.9
3. 採油用の種及び油脂	37,327	65.7	3.0	8.4	7.0
4. 繊維及びその製品	31,609	24.9	1.3	9.9	5.9
5. 家具及び家財道具	30,437	30.8	1.5	10.6	5.7
6. レジン等の合成樹脂	27,673	37.9	1.5	39.3	5.2
7. 肉及びその調整品	24,439	44.0	1.5	9.5	4.6
8. ニッケル、銅等の非鉄金属鉱	22,126	107.9	2.3	59.0	4.1
9. ピッチ、タール等の鉱物性残留物	19,453	57.9	1.4	21.1	3.6
10. 鋼材及びその製品	19,064	69.7	1.6	11.2	3.6

### Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 復航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)												(単位: US\$/20ft, US\$/40ft)		2020年1月7日	
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710		
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820		
		2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750		
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820		
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	4.5%	0.0%	-8.0%	6.3%	14.1%	1.4%	0.0%	5.6%		
			40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-1.3%	-3.6%	-6.0%	4.0%	6.6%	-6.1%	-4.9%	0.0%		
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880		
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020		
		2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810		
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000		
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	0.0%	-2.3%	6.1%	6.1%	15.2%	3.6%	-11.4%	-8.0%		
			40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	1.9%	-7.1%	0.0%	-0.9%	6.8%	10.3%	-5.9%	-2.0%		
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930		
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210		
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940		
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210		
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	24.1%	21.5%	1.1%	1.1%	0.0%	-10.2%	-1.1%	1.1%		
			40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	27.0%	23.8%	1.6%	1.7%	-0.8%	-9.4%	-3.4%	0.0%		
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350		
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730		
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250		
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540		
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	9.8%	22.1%	0.0%	0.0%	-11.7%	-13.6%	-11.3%	-7.4%		
			40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	17.3%	20.1%	-5.7%	-23.0%	-16.2%	-18.1%	-13.6%	-11.0%		

表-4 復航:コンテナ運賃の推移(2019年/2020年対比)

(2)WESTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)												(単位: US\$/20ft, US\$/40ft)		2020年3月4日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750			
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820			
		2020年	20ft	750	740	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	840	830	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	2.7%	4.2%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
			40ft	0.0%	2.5%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810			
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000			
		2020年	20ft	830	810	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,030	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-5.7%	3.8%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
			40ft	1.0%	6.4%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940			
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210			
		2020年	20ft	910	940	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,200	1,260	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-5.2%	-2.1%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
			40ft	-4.0%	-1.6%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250			
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540			
		2020年	20ft	1,290	1,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			40ft	1,650	1,770	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		前年比	20ft	-7.2%	3.7%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%
			40ft	-5.7%	0.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%	-100.0%

#### IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0	53.8	37.8	8.4
11月	60.6	34.8	4.6	56.8	35.7	7.5
12月	58.9	35.3	5.8	56.0	35.1	8.9